

**令和2年度 第2回  
バイオプラスチックビジネス等推進事業補助金交付決定案件の概要**

※事業者名 五十音順

計画名称	草抑えとしての生分解フィルムと天然化合物系害虫忌避剤との組み合わせ製品開発
事業者名（所在地）	大和化成商事株式会社（東大阪市）
概要	<p>防草等のために使用される農業用マルチフィルムについて、生分解性を有するものは実用化されているが、防虫効果など付加価値を高めることで、さらなる用途拡大が期待されている。</p> <p>本事業では、生分解性のあるポリビニルアルコール（PVA）樹脂に、害虫忌避剤であるヒバ油を最適な量となるよう添加し、生分解性と害虫忌避効果を備えた製品を開発する。これにより、農業における草刈や害虫駆除の作業の軽減とともに環境負荷の低減に寄与する。</p>

計画名称	農業未利用資源を混合したバイオプラスチックの開発
事業者名（所在地）	マイクロバイオフィクトリー株式会社（大阪市）
概要	<p>生分解性プラスチックの原料であるポリ乳酸（PLA）を使用し、バガス※を10～30%混合したペレットで試作したトレイについては、PLAのコストが高いことが課題となっている。</p> <p>本事業では、バガスに加え、これまで実績のない稲もみ殻を複合材料に採用し、その配合率を50%まで高めた実用性に耐えるバイオプラスチック素材を開発し、石油由来プラスチック代替素材としての販売をめざす。これにより、農業未利用資源の有効活用とバイオプラスチック原料の低価格化を実現する。</p> <p>※バガス…サトウキビ搾汁後の繊維質の残りかす</p>